

# 東京経済大学

大倉喜八郎記念東京経済大学学術芸術振興会

学術講演会

グローバル資本主義の

危機をもたらしたものは何か

— 経済学の失敗から現代を読み解く —

講師 佐伯 啓思  
京都大学 名誉教授

2026年 7/4 土  
開演 15:00 (開場14:30)

会場 東京経済大学 国分寺キャンパス 大倉喜八郎 進一層館(フォワードホール)

※ ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

参加費 無料

申込方法 事前申込制。本学公式サイト・イベント欄よりお申込みください。(電話では受付けておりません)  
または、裏面の申込用紙にご記入のうえ、FAX・郵送でお申込みください。

※ FAXまたは郵送でお申込みいただいた場合は、入場券を郵送いたします。

※ 本学公式サイトからお申込みいただいた場合は、受付返信メールをもって入場券とさせていただきます。

申込締切 2026年6月29日(月)

※ 定員に達し次第、受付終了とさせていただきます。

定員 先着250名 ※ 6歳以下のお子様は入場できません。

主催 東京経済大学・大倉喜八郎記念東京経済大学学術芸術振興会

協力 海上商事株式会社、西戸崎興産株式会社、西武信用金庫、中央建物株式会社、東京経済大学生活共同組合、東光園緑化株式会社、保全警備株式会社(五十音順)

お申込みは  
こちら



## 講師プロフィール



さえき けいし  
**佐伯 啓思**  
京都大学 名誉教授

1949年奈良県生まれ。1979年東京大学大学院経済学研究科単位取得後、滋賀大学などを経て、1993年より京都大学大学院人間・環境学研究科教授。2015年に退官後、京都大学名誉教授。政治、経済、文化に関わる現代社会の諸問題を「現代文明論」として総合的、思想的に論じる。近著に『経済成長主義への訣別』（新潮社）、『近代の虚妄』（東洋経済新報社）、『神なき時代の「終末論」』（PHP新書）などがある。

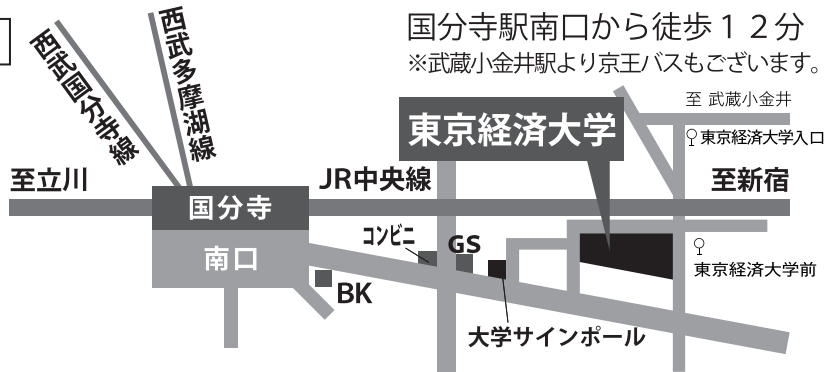
## 講演概要

今日、世界の経済はきわめて不安的な状態にあり、冷戦後のグローバリズムは失敗したといってよい。どうしてそうなったのか。その理由を、1970年代にさかのぼり、「アメリカ経済学」の特質と絡めて、(私自身の体験も含めて)論じたい。その後、90年代になって冷戦が終了した後、日本も含め、世界中がアメリカ中心のグローバリズムに飲み込まれたが、その中心に「アメリカ経済学」がある。この経済学の誤りが、今日の世界の不安定化をもたらす大きな要因になっている。

### 会場

東京経済大学国分寺キャンパス  
大倉喜八郎 進一層館 (フォワードホール)  
〒185-8502 東京都国分寺市南町 1-7-34

### アクセス



国分寺駅南口から徒歩12分  
※武蔵小金井駅より京王バスもごございます。

東京経済大学

### お申込み

本学公式サイトよりお申込みください。※電話では受付けておりません。  
以下申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXまたは郵便でもお申込みいただけます。

お申込みは  
こちら



東京経済大学 広報課 FAX 042-328-7768 公式サイト <https://www.tku.ac.jp/>

## 学術講演会「グローバル資本主義の危機をもたらしたものは何か —経済学の「失敗」から現代を読み解く—」申込用紙

〒 都 道 市 区  
住所 府 県 町 村

フリガナ 氏名 電話番号 FAX 番号

参加人数 ※申込者ご本人を含めた人数  名 (うち学生・生徒・児童  名) メールアドレス @

■申込者ご本人の該当する区分にチェック✓を入れてください

- 大倉記念学芸振興会会員  
 学生 / 生徒 / 児童  学校・大学教職員  本学卒業生  その他

学校名

■ご希望の場合はチェック✓を入れてください。

- 大倉記念学芸振興会の今後のイベント案内等の送付

※ご記入された個人情報は、大倉記念学芸振興会に関する連絡、その他大学からのご案内以外には使用しません。

### 注意事項

ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。